

## 津山地域開校準備委員会に係る専門部会の設置

津山地域開校準備委員会（以下「委員会」という。）は、登米市開校準備委員会設置要綱（以下「要綱」という。）第9条第1項の規定に基づき、津山地域における統合小学校の開校について、具体的な事項の協議及び検討するため、下記のとおり専門部会（以下「部会」という。）を設置する。

## 1 部会の名称及び協議・検討事項

### (1) 施設整備・運営部会

- ① 教室配置等
- ② 引越しの計画・準備
- ③ 教材、備品等の整理
- ④ 市費及び各種会計の計画調整
- ⑤ 運動着などの学用品
- ⑥ スクールバスのルート、停留所

### (2) 教育課程部会

- ① 教育目標の作成
- ② 教育計画の作成
- ③ 教育課程の作成
- ④ 学校行事の検討
- ⑤ 新入生用品や教材の統一
- ⑥ その他（職員クラブに関すること等）

### (3) 交流事業・記念行事部会

- ① 交流事業の計画、実施
- ② 開校記念行事の検討

### (4) P T A部会

- ① 統合する各小学校のP T Aの解散
- ② 統合小学校のP T Aの規約、役員等の検討
- ③ 統合小学校のP T A行事の検討
- ④ その他、再編対象となる柳津小学校と横山小学校（以下「両小学校」という。）の校長が必要と認める事項

## 2 部会員

部会員は、両小学校の校長、校長が指名した教職員、P T Aから選出された保護者及びその他両小学校の校長が必要と認める者とする。ただし、校長が部会員となるのは、両小学校の校長が必要と認める場合に限る。

### 3 部会長、副部会長及びその他の職

- (1) 部会には、部会ごとに部会長及び副部会長を置き、部会員の互選により選出する。
- (2) 部会長は、部会を総括するものとし、副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- (3) 部会には、部会ごとに庶務担当者を置く。

### 4 部会の会議

- (1) 部会の会議は部会長が招集する。ただし、設置後最初の会議はこの限りではない。
- (2) 部会の会議は部会長が議長となる。
- (3) 部会長の要請があった場合又は教育委員会が必要と判断した場合は、説明員を出席させることができるものとする。

### 5 連絡会議

- (1) 部会間の情報共有や検討事項の調整が必要な場合、連絡会議を開催する。
- (2) 連絡会議は、両学校長、部会長、幹事で組織し、幹事は両小学校教頭とする。
- (3) 会議は、両幹事が調整の上、開催し、議長は両学校長の輪番とする。

### 6 委員会への報告

- (1) 要綱第9条第2項の規定に基づき、協議及び検討の結果を委員会に報告する。
- (2) 報告は書面によるものとし、各部会から指定の報告様式に関係資料を添付し、委員会に提出する。
- (3) 報告内容に係る委員会での意見や質問は、教育委員会から各部会長に伝達する。
- (4) 連絡会議を開催した場合にも、同様に報告することとする。
- (5) 部会が委員会に意見を求める場合には、報告様式に意見集約の旨を記載し、教育委員会において、委員会の意見を聴取し、部会に報告する。

# 津山地域開校準備委員会における専門部会等の組織

資料1

津山地域開校準備委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校保護者の代表者</li> <li>・小中学校学校運営協議会の代表者</li> <li>・行政区長会等の代表者</li> <li>・未就学児の保護者の代表者</li> <li>・小中学校長</li> </ul>



情報共有

部会名	協議・検討事項等	部会構成
施設整備・運営部会	教室配置等の検討	小学校教頭 両小学校教職員 両小学校PTA会員
	引越しの計画・準備	
	教材、備品等の整理	
	市費及び各種会計の計画調整	
	運動着などの学用品	
	スクールバスのルート、停留所検討	
教育課程部会	教育目標の作成	両小学校校長 両小学校教職員 ※必要に応じて、PTA会長・副会長、学校運営協議会委員長・副委員長の助言を受ける。
	教育計画の作成	
	教育課程の作成	
	学校行事の検討	
	新入生用品や教材の統一	
	その他（職員クラブに関すること等）	
交流事業・記念行事部会	交流事業の計画・実施	小学校教頭 両小学校教職員 両小学校PTA会員
	開校記念行事の検討	
PTA部会	統合する各小学校のPTAの解散	両小学校PTA会長・副会長 両小学校PTA会員 両小学校教頭 両小学校教職員
	統合小学校のPTAの規約、役員等の検討	
	統合小学校のPTA行事の検討	

柳津小学校閉校記念事業実行委員会	閉校記念式典部会	閉校式の企画・運営(主管は教育委員会)	PTA会長を実行委員長としてPTA会員で組織する。 行政区長や歴代PTA会長などにも顧問として参画してもらう。
	閉校記念事業部会	閉校記念事業(感謝の会など)を企画・運営	
	閉校記念誌部会	閉校記念誌を編纂・発行	
横山小学校閉校記念事業実行委員会	閉校記念式典部会	閉校式の企画・運営(主管は教育委員会)	PTA会長を実行委員長としてPTA会員で組織する。 行政区長や歴代PTA会長などにも顧問として参画してもらう。
	閉校記念事業部会	閉校記念事業(感謝の会など)を企画・運営	
	閉校記念誌部会	閉校記念誌を編纂・発行	

# 津山地域統合小学校校名(案)募集応募状況

資料2

## 1 応募総数

区分	応募数	有効数	無効数
児童・生徒	191	191	0
一般	40	36	4
計	231	227	4

※ 無効については、応募者の重複が3人、氏名・住所の無記名(津山在住の確認がとれない。)が1人

## 2 児童・生徒の応募状況

区分	柳津小学校	横山小学校	津山中学校	計
児童・生徒				
1年	6	2	20	28
2年	13	6	25	44
3年	11	12	32	55
4年	8	7		15
5年	13	16		29
6年	14	6		20
計	65	49	77	191

## 3 一般の応募先

区分	学校を通して応募			こども園で回収	回収箱に投函			FAX	計
	柳津小学校	横山小学校	津山中学校		つやま杉の子こども園	津山総合支所	津山公民館		
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	0	0	0	0	1	0	0	0	1
30代	3	2	1	2	1	0	0	0	9
40代	2	9	6	0	0	0	0	1	18
50代	1	2	0	0	0	0	0	0	3
60代	0	1	0	0	4	0	1	1	7
70代以上	1	0	0	0	1	0	0	0	2
計	7	14	7	2	7	0	1	2	40

参考: 応募方法別

応募方法	応募数
学校を通して応募	28
こども園で回収	2
回収箱	8
FAX	2
電子メール	0
計	40

※ うち4人は無効のため、有効数は36人

# 津山地域統合小学校校名(案)募集結果一覧

※応募者総数順(同数のものはふりがなの五十音順)

No.	統合校の校名(案)	校名(案)ふりがな	応募者数			割合			応募者数の順位		
			児童・生徒	一般	計	児童・生徒	一般	全体	児童・生徒	一般	計
1	津山	つやま	101	20	121	52.9%	55.6%	53.3%	1	1	1
2	つやま	つやま	7	2	9	3.7%	5.6%	4.0%	2	2	2
3	津山杉の子	つやますぎのこ	6	1	7	3.1%	2.8%	3.1%	3	3	3
4	北上	きたかみ	4	0	4	2.1%	0.0%	1.8%	4	17	4
5	津山北上	つやまきたかみ	4	0	4	2.1%	0.0%	1.8%	4	17	4
6	柳横	りゅうおう	3	1	4	1.6%	2.8%	1.8%	6	3	4
7	杉の子	すぎのこ	3	0	3	1.6%	0.0%	1.3%	6	17	7
8	津山自然	つやましぜん	3	0	3	1.6%	0.0%	1.3%	6	17	7
9	柳山	やなぎやま	3	0	3	1.6%	0.0%	1.3%	6	17	7
10	横柳	よこやなぎ	2	1	3	1.0%	2.8%	1.3%	10	3	7
11	北上川	きたかみがわ	2	0	2	1.0%	0.0%	0.9%	10	17	11
12	桜木	さくらぎ	2	0	2	1.0%	0.0%	0.9%	10	17	11
13	すぎの子	すぎのこ	2	0	2	1.0%	0.0%	0.9%	10	17	11
14	津山杉	つやますぎ	1	1	2	0.5%	2.8%	0.9%	16	3	11
15	津山統合	つやまとうごう	2	0	2	1.0%	0.0%	0.9%	10	17	11
16	津山未来	つやまみらい	1	1	2	0.5%	2.8%	0.9%	16	3	11
17	柳横	やなよこ	1	1	2	0.5%	2.8%	0.9%	16	3	11
18	よこやな	よこやな	2	0	2	1.0%	0.0%	0.9%	10	17	11
19	横山	よこやま	1	1	2	0.5%	2.8%	0.9%	16	3	11
20	犬鷲	いぬわし	0	1	1	0.0%	2.8%	0.4%	61	3	20
21	囲山	かこやま	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
22	きたかみ	きたかみ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
23	北川	きたかわ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
24	北山	きたやま	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
25	元気	げんき	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
26	桜	さくら	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
27	しぜん	しぜん	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
28	自然	しぜん	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
29	しょうあん	しょうあん	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
30	森林	しんりん	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
31	すぎの子つ山	すぎのこつやま	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
32	杉の山	すぎのやま	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
33	杉山	すぎやま	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
34	多森	たもり	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
35	津杉山	つすぎやま	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
36	津山あかつき	つやまあかつき	0	1	1	0.0%	2.8%	0.4%	61	3	20
37	津山いぬわし	つやまいぬわし	0	1	1	0.0%	2.8%	0.4%	61	3	20
38	つやま協力	つやまきょうりよく	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
39	つやま元気ワクワク	つやまげんきわくわく	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
40	津山Ceder	つやましーだー	0	1	1	0.0%	2.8%	0.4%	61	3	20
41	つやま杉の子	つやますぎのこ	0	1	1	0.0%	2.8%	0.4%	61	3	20
42	津山杉の森	つやますぎのもり	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
43	津山大自然	つやまだいしぜん	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
44	津山陽光	つやまひかり	0	1	1	0.0%	2.8%	0.4%	61	3	20
45	津山輝	つやまひかり	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
46	津山モリモリ	つやまもりもり	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
47	天神	てんじん	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
48	仲直し	なかよし	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
49	なかよし	なかよし	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
50	にこにこ	にこにこ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
51	福来	ふくらい	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
52	南沢	みなみさわ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
53	宮城津山	みやぎつやま	0	1	1	0.0%	2.8%	0.4%	61	3	20
54	未来杉の子	みらいすぎのこ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
55	森の子	もりのこ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
56	柳津	やないづ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
57	柳横	やなおう	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
58	柳山笑徒	やなぎやまわらと	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
59	山中	やまなか	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
60	山の周りの柳津	やまのまわりのやないづ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
61	山やないづ	やまやないづ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
62	横津	よこいづ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
63	横津	よこづ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
64	横柳	よこやな	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
65	横柳山	よこやなぎやま	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
66	よこやまやないづ	よこやまやないづ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
67	横山柳津	よこやまやないづ	1	0	1	0.5%	0.0%	0.4%	16	17	20
	計		191	36	227						

津山地域統合小学校校名(案)応募理由一覧(応募数順)

No.	統合校の校名(案)	校名(案)ふりがな	応募者数	理由 (●特に多かった理由(10人以上) ○2人以上の理由)
1	津山	つやま	121	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 津山地域の(唯一の)小学校だから。</li> <li>● 中学校も(横山と柳津を統合して)、津山中学校だから。</li> <li>● 横山小学校と柳津小学校が合わさる(つながる)から。</li> <li>● わかりやすい。(言いやすい、覚えやすい、シンプル)</li> <li>● 地域(町)の名前が津山だから。</li> <li>● 柳津と横山を合わせた名前が津山だから。</li> <li>○ 柳津も横山も津山にあるから。</li> <li>○ 親しみやすい(馴染みやすい。)</li> <li>・ しっくりきたから。</li> <li>・ 地元への愛着も育つように、地域の名前にしてもらいたい。</li> <li>・ 中学校と同じであれば、中学校が統合しても「津山」は残るから。</li> <li>・ 津山が良いと思ったから。</li> <li>・ 柳津と横山を合わせて津山だから。</li> <li>・ 津山中学校と同じで、横山の人たちと柳津の人たちが一緒に過ごす場所から。</li> <li>・ 地域の名前で横山と柳津が仲良く一緒になってほしいという願いから。</li> <li>・ 津山地域にある小学校で津山を元気にしてほしいから。</li> <li>・ 津山中学校と統一した方がいい。</li> <li>・ 柳津と横山を合わせた津山の名前を残してほしいから。</li> <li>・ 緑の津山杉に囲まれた、この地区唯一の小学校として地名を受け継いだ校名であってほしい。</li> </ul>
2	つやま	つやま	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ほかの津山とつく小学校と区別するため。</li> <li>○ 津山地域の(唯一の)小学校だから。</li> <li>・ 中学校も(横山と柳津を統合して)、津山中学校だから。</li> <li>・ 横山小学校と柳津小学校が合わさる(つながる)から。</li> <li>・ 地域(町)の名前が津山だから。</li> <li>・ 柳津と横山を合わせた名前が津山だから。</li> <li>・ 漢字だと中学校と同じになるから。</li> <li>・ ひらがなのほうがやさしい印象だから。</li> <li>・ ひらがなだと誰でも読めるから。</li> <li>・ 馴染みやすい。</li> </ul>
3	津山杉の子	つやますぎのこ	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「津山」だけだと何か足りなかったから。</li> <li>・ 杉の木のように真っ直ぐ成長してほしいから。</li> <li>・ 津山中学校と杉の子こども園の間だから。</li> <li>・ 津山では杉の木が有名だから。</li> <li>・ 町の名前とこども園の名前を合わせたから。</li> <li>・ 津山には柳津小学校と横山小学校があるから。</li> <li>・ 津山町は杉が特産で「おかえりモネ」でも有名になり、学校の名前を見てすぐにどこにあるかわかるから。</li> </ul>
4	北上	きたかみ	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校が北上川の近くだから。</li> <li>○ 北上川は有名だから。</li> </ul>
5	津山北上	つやまきたかみ	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校が北上川の近くだから。</li> <li>・ 北上川は有名で、津山町にあるから。</li> <li>・ 横山と柳津を合わせた名前が津山で、津山といえば北上川で歴史があるから。</li> </ul>
6	柳横	りゅうおう	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 柳津と横山の字をとって合体させた。</li> <li>○ 津山町は木が有名で、柳津と横山のどちらにも共通するきへんを入れたかったから。</li> </ul>

No.	統合校の校名(案)	校名(案)ふりがな	応募者数	理由 (●特に多かった理由(10人以上) ○2人以上の理由)
7	杉の子	すぎのこ	3	・津山には杉が多く、その地域に住んでいる子どもという意味から。 ・津山は、杉に囲まれているから。 ・ひびきがいいから。
8	津山自然	つやましぜん	3	・自然がいっぱいあるから。 ・柳津と横山がつながっており、津山は自然豊かで、自然に友達になってほしいから。 ・紅葉があつたり、魚が泳ぐ川もあるから。
9	柳山	やなぎやま	3	○両方の小学校の漢字を一字とって合わせた。 ・柳津の柳と横山の山、どちらの学校の名前も入れたかったから。
10	横柳	よこやなぎ	3	○両方の小学校の漢字を一字とって合わせた。 ・横山小学校と柳津小学校が一緒になるから。
11	北上川	きたかみがわ	2	・学校が北上川の近くだから。 ・北上川には歴史があり、みんなに知ってほしいから。
12	桜木	さくらぎ	2	・校庭の桜がきれいだから。 ・宮城県にも桜があるから。
13	すぎの子	すぎのこ	2	・自分が通っていたつやま杉の子こども園の名前からとろうと思ったから。 ・登米市には杉の木がいっぱいあるから。
14	津山杉	つやますぎ	2	・津山は、杉が名産だから。 ・山がいっぱいあるから。
15	津山統合	つやまとうごう	2	・津山で統合された一つの小学校だから。 ・津山に住んでいるから。
16	津山未来	つやまみらい	2	・津山にも良い未来があつてほしいと思ったから。 ・津山杉の様にすすく未来に向かって進んで欲しいと思ったから。
17	柳横	やなよこ	2	・両方の小学校の漢字を一字とって合わせた。 ・「や」で「約束」、「な」で「仲間を守り」、「よ」で「良い」、「こ」で「子に育てて欲しい」と願っているから。
18	よこやな	よこやな	2	・横山小学校と柳津小学校が合わさる(つながる)から。
19	横山	よこやま	2	○校舎は柳津なので、校名は横山がいい。
20	犬鷲	いぬわし	1	・津山町の空に犬鷲が飛んでいるから。
21	囲山	かこやま	1	・山に囲まれているから。
22	きたかみ	きたかみ	1	・学校が北上川の近くだから。
23	北川	きたかわ	1	・学校が北上川の近くだから。
24	北山	きたやま	1	・「北上川」の「北」、山にかこまれているから「山」を使う。
25	元気	げんき	1	・みんなと元気にのびのび、いつも元気にいること。
26	桜	さくら	1	・柳津小学校は、春になると桜がきれいだから。
27	しぜん	しぜん	1	・周りに自然がいっぱいあるから。
28	自然	しぜん	1	・宮城には、いっぱい鳥森などいろいろな自然がいっぱいあるから。
29	しょうあん	しょうあん	1	・言い方がこれしかなかったから。
30	森林	しんりん	1	・津山町には、木や山がたくさんあるから。
31	すぎの子つ山	すぎのこつやま	1	・親と考えたから。
32	杉の山	すぎのやま	1	・杉がとでも多く有名だから。
33	杉山	すぎやま	1	・こころへんには杉が生えた山がいっぱいあるので杉山にした。杉と山は津山の代表と言える「自然」の中のひとつだから。
34	多森	たもり	1	・森がすごく多いから。
35	津杉山	つすぎやま	1	・津山の津と杉の杉と、横山の山で津杉山。
36	津山あかつき	つやまあかつき	1	・津山町の夜明けを思い浮かべた。
37	津山いぬわし	つやまいぬわし	1	・横山地区に生息されているワシで、ワシのように大きくはばたけるような子供に育ててほしいと思う。
38	つやま協力	つやまきょうりよく	1	・横山小学校と柳津小学校が合わさる(つながる)から。

No.	統合校の校名(案)	校名(案)ふりがな	応募者数	理由 (●特に多かった理由(10人以上) ○2人以上の理由)
39	つやま元気ワクワク	つやまげんきわくわく	1	・ みんなが元気になるように。
40	津山Ceder	つやましーだー	1	・ 町名と杉を合わせたから。
41	つやま杉の子	つやますぎのこ	1	・ つやまはひらがなとした。親しみやすさを考えた。杉の子はイメージのとおりまっすぐ大きく育てたい。
42	津山杉の森	つやますぎのもり	1	・ 津山には杉がたくさんあるから。
43	津山大自然	つやまだいしぜん	1	・ 自然がいっぱいあるから。
44	津山陽光	つやまひかり	1	・ 子ども達の未来が太陽の様にいつまでも輝いてほしいという願いを込めてこの名前にした。
45	津山輝	つやまひかり	1	・ 小学校の時に、学校で聞こえるあいさつや、会話が暗いな～と思ったことがときどきあったので、クラスでも日常の中でもこの学校を通して元気よく、あいさつをしたり会話してだれもの心から輝けるようになってほしいという思いで、この名前にした。
46	津山モリモリ	つやまもりもり	1	・ もりもりみんなが食べれるようにという願い。
47	天神	てんじん	1	・ 天神山という山が近くにあるから。
48	仲直し	なかよし	1	・ みんなが協力や助け合いをしているから。
49	なかよし	なかよし	1	・ みんなはいつもなかよしで、学校がとてものしいから。
50	にこにこ	にこにこ	1	・ みんなにこにこできるように。
51	福来	ふくらい	1	・ 福が来るようにと思ったから。
52	南沢	みなみさわ	1	・ 近くの川の名前だから。
53	宮城津山	みやぎつやま	1	・ 津山小学校だと岡山県とか山形県とかにあるので宮城津山だとまちがわれない。
54	未来杉の子	みらいすぎのこ	1	・ 津山で育った子供達が、未来に目標を持ってほしいから。
55	森の子	もりのこ	1	・ 森が多くて木が多いから
56	柳津	やないづ	1	・ 柳津にあるので。
57	柳横	やなおう	1	・ 柳津小の柳と、横山小の横を合わせてかっこいいと思ってこの名前にした。
58	柳山笑徒	やなぎやまわらと	1	・ 「柳山」というのは、柳津と横山の地名を合わせた名前前で、「笑徒」というのは笑っている生徒、笑顔の生徒が多い学校になってほしいという願いからつけた。それと、今の柳小、横小の児童がいつも笑顔で、良い印象の学校になってほしいから、この名前をつけた。
59	山中	やまなか	1	・ 横山と柳津は周りに山しかないから。
60	山の周りの柳津	やまのまわりのやないづ	1	・ 山に囲まれていて空気がいいから。
61	山やないづ	やまやないづ	1	・ 合わせたから。
62	横津	よこいづ	1	・ -
63	横津	よこづ	1	・ 両方の小学校の漢字を一字とって合わせた。
64	横柳	よこやな	1	・ 両方の小学校の漢字を一字とって合わせた。
65	横柳山	よこやなぎやま	1	・ 両方の小学校の名前を合わせた。
66	よこやまやないづ	よこやまやないづ	1	・ -
67	横山柳津	よこやまやないづ	1	・ 横山小学校と柳津小学校がいっしょになるから横山柳津小学校がいいと思う。

## 津山小学校の校章について

原案（応募作品）	最終デザイン（補作後）
作成者 柳津小学校 菅原 麻衣 教諭	補作者 柳津小学校 宮崎 敏明 教頭
	

## 補作のポイント

- 「小」の文字は、イヌワシをイメージできるように翼をやや誇大表現している。
- 「3つの輪」は、北上川を表現していることから、距離感を表すため、線を内側の円に向けて、少しずつ太くしている。
- 「柳の葉」と「3つの輪」は、出力媒体によって区切りが分からなくなるため、接している部分の間隔を空けている。
- 柳の葉の大きさや角度を調整し、全体のバランスをとっている。
- 山を表す三角の線を強調するため、「小」の字を囲む線と同じ太さにしている。

## 校章の説明文

外を囲む3つの輪は、北上川を、葉は柳を、横にのびる三角は山々を表し、統合する柳津小学校と横山小学校の校章をモチーフにしています。「小」の字はイヌワシをデザインし、山々から湧く水が川へとつながるイメージとしています。

## 【説明文の調整内容】

文言や表現を整理するとともに、選定後の教育委員会内部で、選定されたデザインの「小」の字が、イヌワシを連想させるデザインに捉えることができると考えられたことから、他の応募デザインにイヌワシをモチーフとしているものが多かったことも踏まえ、作成者本人に確認した上で、「小」の字についてイヌワシをデザインしたものとして調整し、説明文にその旨を加えたものです。

補作にあたっては、校旗等刺繍用の金銀2色パターンと統合校で印刷・表示等でのカラー使用が必要になった場合のためのカラーパターンも作成していただきました。

基本は、モノクロパターンになりますが、校旗刺繍やカラー使用時については、下記のカラーパターンを基本とします。（それぞれ、背景色や映え方を踏まえパターンを選択します。）

刺繍用 金銀2色パターン	カラーパターン
 The embroidery patterns are arranged in a 2x2 grid. Each pattern features the school crest with a gold outline and silver fill, or a silver outline and gold fill. The crest consists of a central stylized character '水' (water) inside a circle, surrounded by three leaves and a diamond shape.	 The color patterns are arranged vertically. The top pattern has a pink circle with a gold '水' character, green leaves, and a blue diamond. The bottom pattern has a white circle with a gold '水' character, green leaves, and a blue diamond.

津山小学校の校歌について

1 作詞・作曲

林 宏治 氏、須藤 雅 氏（合作）

2 詞

朝日輝く 緑に揺れ  
のぞみ  
希望豊かに 北上川  
明るく元気に真直ぐに  
津山杉のように  
笑顔あふれる 津山小学校

平和歌う 幸せを  
花咲く未来へ 継ぐ想い  
あおぞら 蒼空の夢へと たくま 逞しく  
いぬわし  
あの狗鷲のように  
笑顔あふれる 津山小学校

笑顔こぼれる 津山小学校

3 曲

別添CDの音源のとおり

# 津山小学校の校歌案の試聴結果及び意見集計結果について

## 1 試聴状況

### (1) 試聴方法

- ①津山地域の小中学校の児童生徒  
各校に音源を提供し、学校で試聴
  - ②津山地域の小中学校のPTA  
各校ホームページ内PTAルームに音源を掲載して試聴
  - ③津山地域の小中学校の学校運営協議会委員  
学校を通じて用紙を配布し、試聴会場等で試聴
  - ④津山地域の行政区長  
用紙を直接配布し、試聴会場等で試聴
  - ⑤つやま杉の子ども園保護者会  
園を通じて用紙を配布し、登園・降園の送迎時に園、または試聴会場等で試聴
- ※③～⑤について、各校PTA会員の家族がいる場合など、②の方法で試聴している場合あり。

### (2) 試聴期間

令和4年12月23日から令和5年1月13日まで

### (3) 試聴会場での試聴状況

会場	試聴会日時	試聴人数	備考（内訳）
津山老人福祉センター 健康相談室	令和5年1月7日 15:30～17:30	4人	区長3人・運協1人
	令和5年1月11日 15:30～17:30	3人	区長1人・運協2人
津山公民館 老人講座室	令和5年1月7日 13:00～15:00	2人	区長2人
	令和5年1月11日 15:30～17:30	2人	運協2人
計		11人	区長6人・運協5人

## 2 意見集計結果

### (1) 集計結果

(単位：人)

区分		用紙提出者数	有効回答	A案選択	B案選択
総数		245	240	184	56
内訳	児童生徒	163	161	122	39
	PTA、学校運営協議会、 区長、こども園保護者	82	79	62	17

※無効回答の内訳：選択なし2人、重複3人

### (2) 主な理由

#### A案

明るい。元気。小学生らしい校歌。明るく元気な子ども様子が伝わってくる。津山小学校のイメージに合っている。運動会にも合う。楽しく歌えそう。歌詞に、津山のことがいろいろ入っていて、津山の良さを表している。「笑顔」というフレーズ、「笑顔あふれる津山小学校」、「明るく元気に真直ぐに津山杉のように」、「平和」の歌詞が良い。子どもたちが覚えやすく歌いやすい。難しい歌詞がなく、簡単な言葉が入っていて短いので、小さい子でもわかりやすい。音程がわかりやすい。3回目の「津山小学校」の音程が変わり歌いやすくなった。やさしい曲。今の校歌と似ていて歌いやすい。

#### B案

歌詞がかっこいい。前より漢字が簡単になったのでわかりやすい。津山の自然や名所、歴史が歌詞に入っており、津山の良さがいっぱい詰まっている。津山の情景が浮かんでくる。子どもたちに地元を知り、誇りに感じてほしい。「つよい子」、「やさしい子」、「まなぶ子」の頭文字が「つやま」になっているところ、「つないだ思いそのあたたかさ」という歌詞が良い。メロディー、リズム、テンポが良い。しっとりしている感じが校歌らしい。曲がゆっくりで歌いやすい。子どもが、卒業生を送り出すときに歌いたいと言っている。

(仮称)津山小学校の校歌の歌詞に入れたい「単語・フレーズ」募集結果

1 応募状況

(1) 応募者数(単位:人)

応募者区分	応募者数
小中学生	126
一般	24
計	150

(2) 応募された単語・フレーズ数(重複整理後)

単語	76単語
フレーズ	99フレーズ

2 応募された単語・フレーズ

(1) 単語(五十音順)

応募数:76種類の単語

※ 漢字・ひらがなの表記の違いについては、同じ単語として整理し、両方の表記で記載。

青空	あきらめない	朝	温かみ	いい人
いつまでも	イナリリュウ	イヌワシ	生命(いのち)	ウグイ
笑顔	大川	輝く	学校	きたかみ、北上
北上川、きたかみ川	希望	きらめき	きらめく	元気、げんき
交通	幸福	心	幸せ	しまい
自然	小学	水陸	杉	成長
世界	だいすき	太陽	たくましい	楽しい、たのしい
楽しく	津山、つやま	津山小、津山小学校	津山杉	天神山
伝統	どうぶつ	東北	友だち	努力
なかま	なかよく	望み	はまかいどう	光、ひかり
日高見	ふるさと	平和	母校	まいあがる
負けない	学び	水音	緑、みどり	南沢川
都(みやこ)	未来、みらい	みんな	恵み	メタセコイヤ(あけぼの杉)
やさしい	やさしく	やさしさ	柳津	山
やるぞ	豊か、ゆたか	夢、ゆめ	横山	理想
歴史				

(2) フレーズ(五十音順)

応募数:99種類の単語

※ 2つ以上の語(助詞含む。)が組み合わさっているものは、フレーズとして整理。

※ 漢字・ひらがなの表記の違いについては、同じフレーズとして整理し、両方の表記で記載。

明るく希望に満ちた	あかるく元気に、明るく元気に
新しき世の	いきいきと
いざ東北の空高く	抱いた光はこぼさないように
移転と干拓	いのちを大切に
笑顔あふれる、笑顔があふれる	笑顔で
翁倉山とイヌワシ、大空にははばたけ津山っ子	翁倉山の頂き
温故知新 世代を超えて継ぐ想い	北上川と加茂川、津山杉のひのびと真っ直ぐに
北上川流れる	北上と
北上の流れ	北上の流れにそえる良き里に
希望あふれる	希望の泉
希望のわだちは津山を拓く創造	希望もって
希望を胸に未来にはばたく	清らかに
元気で明るく	元気な
元気に	元気にあそぶ
元気よく	交通の
虚空蔵・不動に見守られ	虚空蔵尊と不動尊、信仰の里、心豊かに、地域で育む
志を持ち	心優しく
心豊かに	心豊かに平和を愛し
心を一つに	心を磨き
心を磨き身を鍛う	最高の
自然いっぱい	しぜんな小学校
自然をたいせつに	小学に
白魚山(不動尊)加茂川の流れ	杉の木
杉の津山	すすすくのひのび
太古の竜	大地を潤す北上川
竹のようにぐんぐん育ち	たのしくやろう
たゆまず進む	力(ちから)なり
津山の町の	天神山の頂に
友を互いに認め多様な生き方を尊ぶ	虹がかかる
望み豊か、のぞみゆたか	のぞみゆたかに
のびのびと育つ	花咲く
花の柳津	はばたく若き翼なり
二つの翼で津山の天(そら)に高く飛翔(はばた)く	ふるさとに誇りを持って
平和な日々	平和の朝
ほっとする	まっすぐ育つ
学びの道	学びの道にいそしまん
水の流れ	みどりが多く
みどりさやかな	緑豊かな杉山
水面(みなも)に映る船の影	未来にはばたけ
みんなで	みんななかよく
みんなの	門をあけて
山が連なる	山と川
山にかこまれ	唯一無二の故郷を愛し、心豊かに 永遠(とわ)に共に
豊かな恵み	ゆめきよく
ゆめのきぼう	ゆめのなか
歴史を尊び	歴史を遠く
歴史を遠く物語るみどりさやかな山河に	わかきつばさ
わが登米の名をあげん	わが母校
わが横山の	わらいがあふれる
われらの	

## 津山地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部会名	施設整備・運営部会
部会長	柳津小教頭 宮崎 敏明

※ 内容は簡潔に記載願います。(セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。)

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会開催後に事務局で記入してください。)
R4.7.4	1	R4.6.17	柳津小学校 家庭科室	<p>(1) 年間スケジュールの確認及び検討 1) 令和5年度教室配置等の検討 2) 引越の計画・準備について 3) 教材・備品等の整理について 4) 体育着などの学用品について 5) スクールバスのルート、停留所検討について 6) その他</p> <p>(2) 体育着の選考方法についての検討 1) 業者の確認 2) 保護者からの意見収集方法について 3) 施設整備・運営部による検討方法について 4) 開校準備委員会への報告について 5) その他</p> <p>(3) 今後の推進について 1) 今後の会議日程等についての調整 2) 再編推進室への質問や要望等について 3) その他</p>	<p>(1) 年間スケジュールの確認及び検討について ・部会は年間4回を想定 1) 令和5年度教室配置等の検討について ・9月に検討, 10月決定, 12月教室整理開始, 3月新教室準備 2) 引越の計画・準備について ・7・8月移動物品確認, 10月引越計画決定, 1月移動物品梱包～, 3月の3日間で引越 3) 教材・備品等の整理について ・8月両校の物品リスト作成, 9月移動する教材の決定 4) 体育着などの学用品について ・6・7月保護者への調査実施, 8月仕様検討, 9月デザイン決定, 10月～次年度学用品検討 5) スクールバスのルート、停留所検討について ・6月大まかなルート提案, 7・8月保護者との調整, 9月～ルート決定・市教委との調整 6) その他 ・体育着のアンケートはネット回答方式</p> <p>(2) 体育着の選考方法についての検討 1) 業者の確認 ・生協・トンボ・呉福衣料の3社から申出 2) 保護者からの意見収集方法について ・6・7月, 両校の学習参観日に体育着のサンプルを展示し, アンケートへ回答いただく 3) 施設整備・運営部による検討方法 ・アンケート結果に基づき, 7・8月の部会で選定と仕様を検討する 4) 開校準備委員会への報告 ・9月を予定 5) その他 ・体育着はサンプルとして提供があった色のみから検討する(カタログでは色合いや風合いが検討できないため)</p> <p>(3) 今後の推進について 1) 今後の会議日程等についての調整 ・第2回部会の日程→7月15日(金)18:00～, 会場・柳小 * アンケート結果保護者の部員も交えて, 検討 2) 再編推進室への質問や要望等について ・特に無し 3) その他 ・特に無し</p>	○		
R4.7.21	2	R4.7.15	柳津小学校 PC室	<p>(1) 年間スケジュールの確認及び検討 * 保護者の方に向けた説明 1) 令和5年度教室配置等の検討 2) 引越の計画・準備 3) 教材・備品等の整理 4) 体育着などの学用品 5) スクールバスのルート、停留所検討 6) その他</p> <p>(2) 体育着の選考方法について 1) 業者・選定方法の確認 2) 保護者や児童などからの意見収集結果について 3) 施設整備・運営部による協議 4) 開校準備委員会への報告について 5) その他</p> <p>(3) 今後の推進について 1) 今後の会議日程等についての調整 2) 再編推進室への質問や要望等について 3) その他</p>	<p>(1) 年間スケジュールの確認及び検討 * 保護者の方に向けた説明(教員のみで開催した第1回会議での内容と同じ) ・部会は年間4回を想定 1) 令和5年度教室配置等の検討について ・9月に検討, 10月決定, 12月教室整理開始, 3月新教室準備 2) 引越の計画・準備について ・7・8月移動物品確認, 10月引越計画決定, 1月移動物品梱包～, 3月の3日間で引越 3) 教材・備品等の整理について ・8月両校の物品リスト作成, 9月移動する教材の決定 4) 体育着などの学用品について ・6・7月保護者への調査実施, 8月仕様検討, 9月デザイン決定, 10月～次年度学用品検討 5) スクールバスのルート、停留所検討について ・6月大まかなルート提案, 7・8月保護者との調整, 9月～ルート決定・市教委との調整 6) その他 ・体育着のアンケートはネット回答方式</p> <p>(2) 体育着の選考方法について 1) 業者・選定方法の確認(3つの業者, 色は原則届いたサンプル, アンケート結果を参考とする) 2) 保護者や児童などからの意見収集結果について * 資料1参照 3) 施設整備・運営部による協議 * 資料1, 資料2参照 ・検討結果, A社の提案番号2に決定(ただし, 色はサンプルの緑色ではなく, 要望が多かった青にする) 4) 開校準備委員会への報告について ・校章等の仕様詳細を検討し, 9月には報告 5) その他 ・特に無し</p> <p>(3) 今後の推進について 1) 今後の会議日程等についての調整 ・第3回部会の日程: 8月25日木曜日 開始時刻18時→9月に延期 &lt;内容&gt; 移動物品の確認, 運動着の仕様検討, 教室配置の提案等 2) 再編推進室への質問や要望等について ・特に無し 3) その他 ・特に無し</p>	資料 1, 2		

R4.929	3	R4.922	柳津小学校 家庭科室	<p>(1) 体育着の仕様について 1) 決定した業者・販売方法等の確認 *これまでの経緯の説明を含む 2) 校章等の素材, 貼付位置等の検討 3) その他</p> <p>(2) 他の業務についての確認 1) 令和5年度教室配置等の進め方 2) 引越の計画・準備 3) 教材・備品等の整理 4) 市費及び各種会計の計画調整 5) スクールバスのルート, 停留所の選定の進め方</p> <p>(3) 今後の推進について 1) 今後の会議日程等についての調整 2) 再編推進室への質問や要望等について 3) その他</p> <p>(4) その他</p>	<p>(1) 体育着の仕様について 1) 決定した業者・販売方法等の確認 ○これまでの経緯の説明, 認識のずれが生じていることについて &lt;今後の対策&gt; ①参加した方全員が同じ認識を持てるようにするために会議の進め方を工夫する。 ②保護者に周知するタイミングは, 2校同時で行う。 ③2校間で情報共有を周知徹底し, 教職員並びに保護者が足並みをそろえられるようにする。 * 要項に各自メモを取る欄を設け, 確実にメモを取るようにする。 * 話し合う内容も決定事項を選択するような要綱にして, 決定事項が確実に残るようにする。</p> <p>○購入について ・現在の運動着は着続けて良い。買い換える時点で新しい運動着を購入してもらう。 →そのことも保護者に発信する。</p> <p>2) 校章等の素材, 貼付位置等の検討 ①位置→左上にする ②長袖・半袖共通の位置とする ③最大の大きさとする。(直径約6cm) ④メーカーに問い合わせてOKであれば, 半袖→単色(青)長袖→フルカラーにする。 ×であれば, 半袖・長袖→フルカラー * 問い合わせて決定したらメールで横山小(教頭先生)に知らせる。 ↓ ・半袖→単色(青)長袖→フルカラーでOK。 ・価格は提示資料と変わらない。(9/29現在で確認)</p> <p>3) その他 ・特に無し</p> <p>(2) 他の業務についての確認 1) 令和5年度教室配置等の進め方 ・教育課程部会に移行するよう依頼する。</p> <p>2) 引越の計画・準備 3) 教材・備品等の整理 4) 市費及び各種会計の計画調整 ・横山・柳津小の事務職員を中心に推進中</p> <p>5) スクールバスのルート, 停留所の選定の進め方 ① 市教委と調整しているスクールバスのルート, 停留所について, 保護者からの意見を収集 (10~11月, 各校で) ② 意見収集の原案は, 部会事務局で作成, その後各校の実情に合わせて修正 ③ 意見を集約し, 12月に部会で確認や修正を行い, 市教委とのやり取り</p> <p>(3) 今後の推進について 1) 今後の会議日程等についての調整 12月8日(木) 18:00~</p> <p>2) 再編推進室への質問や要望等について ・特に無し</p> <p>3) その他 ・特に無し</p> <p>(4) その他 ・特に無し</p>		
R4.12.16	4	R4.12.8	柳津小学校 家庭科室	<p>(1) スクールバスの運行について (2) 他の業務についての確認 (3) 今後の取組について (4) その他</p>	<p>(1) スクールバスの運行について(※資料参照) (スクールバス停留所発車時刻表(案))からの変更箇所)</p> <p>・新年度4月の学校におけるバス指導と各家庭での保護者の指導で乗降の仕方や交通ルール, マナーの確認をする。 ・柳津地区からの自転車による登校は, 安全面から許可しない考え(鹿野校長より) ・安全面や健康面からバスの増便を図っていただくか, 乗車人数が多いバスを運行していただきたい。(大型バス等になった場合, 横小には入らないため, 公民館で降車して歩く必要がある。)</p> <p>(2) 他の業務についての確認(※資料参照) ・「5」次年度教材の選定状況に新4年生と記載があるが, 新5年生に訂正 ・今後の業務については, 両校教職員に一任</p>		
				<p>(3) 今後の取組について 1) 今回で部会は終了。今後は両校及び市教委と調整して開校に備える。 2) 再編室への質問や要望等について ・上記にある通りバスの増便が乗車人数の多いバスを運行していただきたい。 3) その他 ・今後, 追加で意見等のある場合には, 各学校まで (4) その他(※資料参照) ・体育着, 児童用名札について確認, 両校教職員に一任</p>			

## 津山地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部会名	交流事業・記念行事専門部会
部会長	柳津小教頭 宮崎 敏明

※ 内容は簡潔に記載願います。(セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。)

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください)
R4.5.25	1	R4.5.25	柳津小学校体育館	(1) 交流計画の検討 1) 学年ごとの交流について ・実施内容の検討と報告 2) その他の交流について ・児童会、学年PTA行事等と関連させた取組等 (2) 今後の推進について 1) 保護者部員との会議日程等について調整 2) 学年ごとの取組について、今後の連絡・調整 3) その他	(1) 交流計画の検討 1) 学年ごとの交流について ・各学年2回程度、お互いの学校に行って交流(6月から開始。リモート交流もあり) 2) その他の交流について ・児童会→「児童会の歌」「スクールキャラクターづくり」を今年度中に取り組むか、開校してから取り組むか意見が分かれる。さらに検討する。 ・学年PTA行事等と関連させた取組→横山小の校舎を柳津小保護者が参観したいという要望があるので、コロナ対策を踏まえて実施が可能か検討する。 (2) 今後の推進について 1) 保護者部員との会議は、教育課程部会の話し合いが深まってからの夏以降に実施したい。 2) 今後の連絡・調整は、学年ごとにメールや電話で行う。 3) その他→情報：柳小閉校事業の組織を再編成した。(PTA各専門部会ごとに具体的事業を振り分けた。)*資料・組織図とスケジュール	○		

## 津山地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部会名	教育課程部会
部会長	横山小学校 校長 伊藤秀樹

※ 内容は簡潔に記載願います。(セル内の改行はAlt+Enterキーをお願いします。)

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R4.2.24	1	R4.2.10	リモート会議 (柳津小学校・横山小学校)	①部会長、副部会長の選任 ②事業、スケジュールの確認 ③令和4年度交流活動について ④令和4年度・5年度の総合的な学習の時間について	①部会長は横山小学校・伊藤秀樹校長 副部会長は柳津小学校・鹿野征美校長に決定 ②開校準備委員会からの資料を全員で確認 ③両校担任から提出された交流計画を基に話し合いを行った。(別添資料) ④令和5度の大まかな見通しを持つことができた。令和4年度は、5年度を見据え、交流等も行いながら各校で進めていくこととした。 ※今回は変則的に、各校校長・教務主任・学年部主任(計10名)で行った。 ※感染症予防のためリモートで実施した。	○		
R4.8.9	2	R4.8.1 R4.8.2	横山小学校	①教育計画作成までの手順 ②統合までの教育課程部会の予定確認 ③各担当部会との話し合い	③について 各担当で話されたことを両校で共有する(新ファイルサーバー利用)。検討事項については両校で話し合ったのち、再度担当が話し合う。両校長の承認を得てから教育計画を作成する。 ※8月中に両校での話し合いをし、9月中旬には、今回話し合った分の教育計画を仕上げる予定。	○		
	3						11/11開校準備委員会意見 現在検討している校歌案の2案について、選定されなかった1つについて活かす方法を検討願いたい。(例:児童会の歌の1案としての活用可能性など)	

津山地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部会名	教育課程部会
部会長	横山小学校 校長 伊藤秀樹

※ 内容は簡潔に記載願います。(セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。)

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください)
R4.12.1	4	R4.10.27 ～ R4.11.4	柳津小学校 横山小学校	各担当部会のお話し(別紙参照)	各担当で、計画等の見直しや摺り合わせを行った。	○		
R4.12.1	5	R4.11.29	横山小学校	伝統芸能の取組について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「津山町の子供」として、つやま打ち囃子と火伏の獅子舞の両方を伝承していく。</li> <li>・(お祭りの場合も地区を限定しない・希望児童を募る)</li> <li>・対象児童は4年生～6年生</li> <li>・春(運動会)と秋(学習発表会)の発表を、隔年で交互に発表する。(R5運動会のみ両方発表)</li> <li>・更に練習が必要な場合は、保存会が声を掛け公民館等で練習することも検討。</li> <li>・来年度は、まずはやってみて反省点を修正していく。</li> </ul>	○		

# どんな学校を目指すのか

津山小学校（仮）の学校づくりに関する意見集約から

# まなび続ける子

- 自主創造
- SDG s
- Society 5.0
- 地域の自然環境の理解
- 地域の産業，文化等の継承

ふるさとから学ぶ子供

# やさしく思いやりがある子

- 少子高齢化
- 障害者理解
- 国際化
- ジェンダーフリー
- 笑顔で登校
- お互いを尊重
- 仲間意識
- みんなと協力

心豊かな子供

# つよい心と体を育む子

- 価値観の多様化
- 想定外の危機
- 予測不可能な未来
- 明るく元気
- 食育
- 体力向上

たくましく生きる子供

**つ**よい心と体を育む子

体

**や**さしく思いやりがある  
子

徳

**ま**なび続ける子

知

ふるさとから学び

まなび続ける子

心豊かで

やさしく思いやりがある子

たくましく生きる児童の育成

つよい心と体を育む子

どんな学校を目指すのか  
それが統合新設校のスタート

## 第3回教育課程部会 担当部会について

※話合いの形式については、出張（場所：横小または柳小）・オンライン・メール等が考えられます。担当同士で確認をしてください。

話合いの進め方やまとめ方については、前回と同等に、新ファイルサーバーを利用してください。

前回の話合いで検討事項の確認が済んだところは、来年度の教育計画を作成しておいてください。

部会名	内容	担当	話合い日時	場所
時数・行事	行事時数確認	柳：菅原 横：門田	11月 4日（金） 15：00	柳津小
特別活動（学活）	学活・年間指導計画	柳：千美 横：皆玲	11月 4日（金） 15：45	横山小
総合・ふるさと・協働	全体計画	柳：小野寺・鈴木 横：門田	11月 4日（金） 16：20	柳津小
防災	全体計画	柳：千美 横：高尚	10月27日（木） 15：45	柳津小
安全	交通少年団・交通安全教室・防犯教室	柳：佐育 横：高尚	10月27日（木） 15：45	柳津小
保健・食	健康診断関係	柳：佐靖 横：菊地	11月 8日（火） 15：00	柳津小
生徒指導	全体計画・生活目標 等	柳：鈴木 横：皆玲	11月 1日（火） 15：45	柳津小
環境	花壇・田・みどりの少年団	柳：千美 横：西裕	11月 4日（金） 15：45	横山小
福祉・人権	福祉教育・人権教育	柳：加茂 横：浅野	10月27日（木） 16：30	横山小
特別活動（児童会）	児童会の名前等、進捗状況確認	柳：加茂・菅原 横：菊・高橋	10月27日（木） 15：45	横山小
その他	学習参観	柳：菅原 横：門田	11月 4日（金） 15：00	柳津小
学校行事（遠足宿泊）	修学旅行・市外校外学習	柳：菅原 横：門田	11月 4日（金） 15：00	柳津小

## 来年度からの伝統芸能について（案）

- ・柳津「つやま打ち囃子」
- ・横山「火伏の獅子舞」

### 1 ねらい

地域の伝統芸能の伝承を通して、自分が住む地域で生まれ受け継がれてきた伝統文化の大切さに気づき、地域の活性化における伝統芸能の役割を考えるとともに、伝統芸能の伝承に積極的に関わることができるようにする。

### 2 統合後の取組案

- ・統合しても R8 年度あたりから急激に児童数の減少が見られる。  
→柳津地区・横山地区と分かれて活動していくのは難しい。  
統合を機会に、「津山の子供」として、両方の伝統芸能を体験し伝承していく。
- ・「打ち囃子」の演奏練習については、4年生から行えるよう、本年度2月は、柳津小の3年生から取り組むようにする。

### 3 総合的な学習の時間との関連

- ・3年 「つやま打ち囃子」のひみつを調べよう（8）

「つやま打ち囃子」の歴史等を調べ、伝統芸能を引き継いでいる人々の思いを知る。

【課題設定（1）、情報収集《講話・インタビュー等》（3）、まとめ・振り返り（4）】

- ・4年 「火伏の獅子舞」のひみつを調べよう（8）

「火伏の獅子舞」の歴史等を調べ、伝統芸能を引き継いでいる人々の思いを知る。

【課題設定（1）・情報収集《講話・インタビュー等》（3）、まとめ・振り返り（4）】

- ・5年 津山の魅力発信隊

津山町の伝統芸能のすばらしさや、引き継いでいる人の思いをいろいろな人に知ってもらうために、自分たちでできることを考え、広く発信をする。

【「知りたい！伝えたい！ふるさと津山探検隊～津山の魅力発信隊～」へつなげる】

- ・6年 津山の町づくり応援隊

地域活性化における伝統芸能の役割や伝統を引き継いでいく大切さを理解し、自分たちでできることを考えていく。

【「知りたい！伝えたい！ふるさと津山探検隊～津山の町づくり応援隊～」へつなげる】

### 4 練習の仕方について

- ・発表の場を「春（運動会）」と「秋（学習発表会・音楽文化祭）」とし、交互に2つの伝統芸能が発表できるよう練習を進めていく。

例 R6 運動会→打ち囃子 学習発表会→獅子舞

R7 運動会→獅子舞 学習発表会→打ち囃子

- ・総合的な学習の時間→R5 は練習22時間程度

練習は他に、音楽の時間や業前等の時間を利用して行う。

（+探究課題：3・4年8時間、5・6年「ふるさと津山探検隊」へとつなげる）

# 資料8

## 津山地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部会名	PTA部会
部会長	横山小学校 教頭 米島 久智

※ 内容は簡潔に記載願います。(セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。)

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 <small>(開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)</small>	意見・質問への回答等 <small>(開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)</small>
R5.1.19	1	R4.11.4	横山小学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本部役員について</li> <li>②専門部会について</li> <li>③地区数について</li> <li>④おやじの会について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本部役員15名(P12名・T3名)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○PTA会長P1 ○副会長P2</li> <li>○監事P2 ○専門部長P6</li> <li>○会計P1・T1</li> <li>○事務長T1 ○庶務T1</li> </ul> </li> <li>②専門部会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○両校の同様な部を基に3専門部会に構成</li> </ul> </li> <li>③地区数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○両校それぞれ4地区に編成 計8地区</li> </ul> </li> <li>④おやじの会は存続して不定期に実施</li> </ul>			
R5.1.19	2	R4.11.24	横山小学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本部役員の選出方法について</li> <li>②地区役員組織について</li> <li>③おやじの会について</li> <li>④PTA会費について</li> <li>⑤主なPTA行事について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本部役員の選出は、両校の本部役員で検討する。</li> <li>②地区役員組織は、両校それぞれ4地区に再編                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○各地区から、「会長」「副会長」「会計」を選出し、専門部員を兼ねる。</li> </ul> </li> <li>③おやじの会については、名称を検討していく。</li> <li>④PTA会費は、事務職員と相談しながら案を立てる。</li> <li>⑤主なPTA行事は、新しい役員会で検討する。「親子防災訓練」は実施の方向で検討する。</li> </ul>			

津山地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部会名	PTA部会
部会長	横山小学校 教頭 米島 久智

※ 内容は簡潔に記載願います。(セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。)

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R5.1.19	3	R4.12.15	横山小学校 ランチルーム	①本部役員の選出方法について ②地区役員の組織について ③おやじの会について ④PTA会費について	①本部役員は、両校の現本部役員から各6名ずつ選出する。 ②地区役員としては、各地区から2名を選出する(役職には拘らない)。 ○この地区役員が専門部員を兼ねる。 ③おやじの会は、名称を継続して存続していく。 ④PTA会費は、4,000円となるように調整する。 ○PTA会報は初年度のみ年1回発行する。 ○教育活動費助成費の項目を作成し、学級費関係物品の購入に充てるよう検討していく。 ○安全互助会会員分の項目を作成し、PTA会員分の費用に充てるよう検討していく。			

